



たまたか

'87
2
No. 246



囲碁A級優勝の塩沢さん



碁石の読みも慎重に



将棋A級優勝の双里さん



中学生の愛好者も増えて……

囲碁将棋大会

得意の手を披露し、熱戦展開

公民館主催の囲碁将棋大会が1月25日午前8時30分から就改センターで開催され、小学生からお年寄りまで愛好者32人が参加し、囲碁と将棋の部にわかれ対局をかわしました。

新春恒例となっているこの大会は、いつものメンバーのほかに新しい顔ぶれも見られ、それぞれ得意の手を披露しながら碁盤をとおして親睦を深めました。(結果は8ページの公民館だよりに掲載)

今月のページ

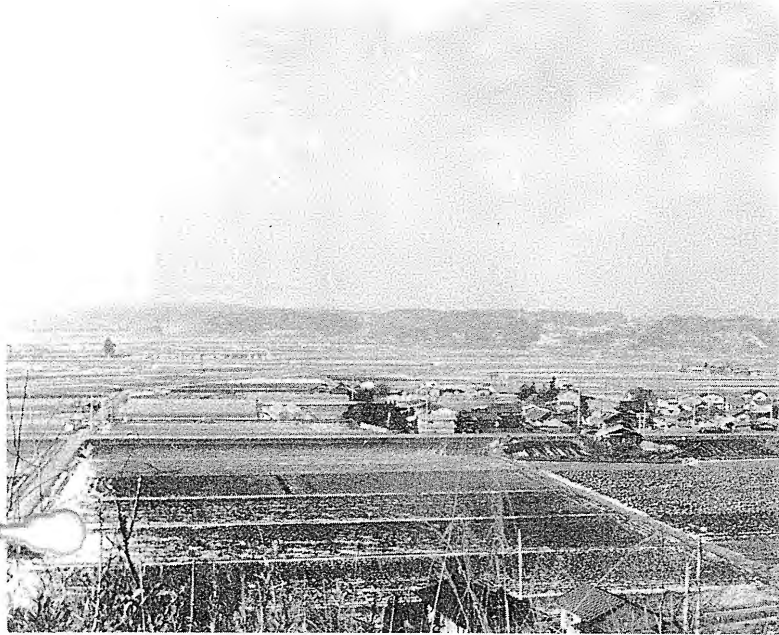
62年度から	
「水田農業確立対策」	2
交通安全ポスター	
コンクール	3
82人が社会人としてスタート	
新成人インタビュー	4～5
須中タイムスが最優秀賞	6
児童手当が改正	7
公民館だより	8
お父さんの勉強部屋	9
お知らせ	10

昭和62年度から新たにスタート

「水田農業確立対策」

生産者の主体性を重視

昭和六十二年を初年度として、稲作転作を通ずる生産性の向上、地域輪作農法の確立及び需要に応じた米の計画生産を図ることを趣旨とした「水田農業確立対策」が新たに実施されることになりました。また、これに伴って、県は各市町村に対して転作面積を配分し、玉川村は六十一年度と比較して六二%増の百二十八畝の配分面積となりました。



転作目標面積は

一二八ヘクタール

市町村に対する転作目標面積は、県全体の目標面積が今年度から四一%増の二万五千二百七十畝にはねあがったのが影響し、大半の市町村は転作率三〇%以上の高い割合となっており、具体的に厳しい状況です。

村の六十二年度配分は転作目標面積が百二十八畝で、昭和六十一年度配分面積の八十九畝と比較して六二%の増加となっています。

また、昭和六十二年産米事前売渡限度数量については、九八〇、五二〇キログラム（一六、三四二俵）が配分されました。これは転作面積が増えたことによるもので、前年度と較べて二〇%減、俵数が四、〇六六俵が減っています。

今回示された転作面積は六十

四年度までの前期三年間、毎年達成しなければならぬ目標となつていきます。

この「水田農業確立対策」は昭和六十二年から昭和六十七年度までの六年間にわたって実施されます。

生産者と生産者 団体・行政が 一体で推進

今後、本対策の実施にあたっては生産者と生産者団体（農協等）の主体的責任を持った取り組みを基礎にして、行政関係指導機関等と一体となって進められます。したがって、昭和六十

二年度の転作面積の各農家への配分については、農協と村とから配分することになりますが、見通しとしては今のところの二一〜二四%になるものと思われ

また、今回の対策についてのご理解とご協力をいただくため、農協と十分協議調整を行い、集落ごとの説明会を開催する予定です。生産者のみなさんは、自己所有水田面積に転作率を乗じて六十二年度の営農計画を進めるようにしてください。

今月は、本対策のあらましについて掲載しましたが、来月号は転作作物栽培指針と助成金についてお知らせします。

あなたの親しい方に 広報紙を送りませんか

ふるさとを遠く離れている方たちに「広報たまわ」を送り始めてから今年で四年目になります。おかげ様で年々数も増え、昨年は六十三人の方に広報紙を通じて村のようすや近況をお伝えしてきました。

今年もまた、引き続き村外発送を予定しておりますので、あ

なたの親しい方や知人に送ってみてはいかがですか。発送をご希望の方は、三月二〇日頃までに、送付先の住所と氏名・代金千円（広報紙四月号から翌三月号までの一カ年分）を添えて、役場企画課まで申し込みください。



村消防団出初め式 無火災の誓い新たに

新春恒例の村消防団（仁井田保雄団長）出初め式が、一月六日午前九時から須釜小学校校庭で行われました。

団員二七六名が出場し、国旗掲揚のあと、参列者全員で殉職消防団員に対し黙とうを捧げ、冥福を祈りました。続いて点検

官に委嘱された村長を先頭に、通常点検や分列行進、機械点検が行われました。団員らは年の始めらしく規律ある動作で点検を受け、無火災の誓いを新たにしていました。

2月28日～3月13日

春の全国火災予防運動



防火の大役
あなたが主役

私たちの身のまわりには、たくさんの「火災の種」があります。ちょっとした不注意から火災をおこさないよう、次の「火の用心、7つのポイント」を守り、火災予防に心がけてください。

- 〈火の用心 7つのポイント〉
1. 寝たばこやたばこの投げ捨てはしない
 2. 子供は、マッチやライターで遊ばせない
 3. 風の強いときは、たき火をしない
 4. 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない
 5. 家のまわりに燃えやすいものを置かない
 6. ふろの空だきをしない
 7. ストープには、燃えやすいものを近づけない

交通安全ポスター コンクール

特選に榊枝さんと石井さん



榊枝徳子さんの作品



石井春美さんの作品

村内の児童、生徒達の交通安全意識を高め、広く地域住民に交通事故防止を呼びかけようと、このほど村交通対策協議会で交通安全ポスターを募集したところ、小・中学校から合せて六百二十三点にもぼる作品が寄せられ、その審査会が一月十六日行われました。

予想を上回る作品と力作ぞろいに審査員は四苦八苦。厳選の結果、特選には小学校の部で榊枝徳子さん、中学校の部で石井春美さんの作品がそれぞれ選ばれました。

なお、入賞された作品は村内の事業所等に掲示をお願いし、明るい村づくりを吸ひかけることになっています。

〈特選〉
小学校の部

仁井田充憲・高原伸也・遠藤剛
(泉中) 矢吹春美(須釜中)

中学校の部

小原公太・野崎宏之・須藤幸子
小平美希(川辺小) 添田枝利
栗崎 隆・高原啓也・倉鎌貴志
(玉一小) 近内博昭・大野晴子
近内 薫・大木克浩(須釜小)

小学校の部

野崎純一・添田陽子(泉中)
藤田浩希(須釜中)

〈佳作〉

熊田久子・小針英実(川辺小)
石井由香里・添田智広(玉一小)
石森智子・西館英和(須釜小)
中学校の部

小学校の部

榊枝徳子(須釜小五年)
中学校の部
石井春美(泉中二年)



華やかさと厳肅さの中で

昭和62年成人式

82人が社会人として 新たなスタート

成人の日の一月十五日、村の成人式が就業改善センターで行

した。式は厳肅な中にも華やかな雰囲気の中で進められ、村長から「二十一世紀はみなさんの時代です。限らない夢を持ちながら、新しい歴史を創り出す原動力となつて、社会人として職業人として一層の研さんを積んでください」と式辞があり、成人者一人ひとりの名前が読みあげられ、代表して須釜泰信さん(吉)に成人証書と記念品が手渡されました。

また、村議会議長をはじめ、選挙管理委員長などから晴れの門出をお祝いする言葉が贈られました。これに対して小針智子さん(川辺)が「今日の感激と教訓を心に刻み、自分たちに課せられた義務や責任を果たし、よき社会人となるよう人格形成に努めます」と新成人としての抱負を述べました。

式終了後、首藤里枝さん(中)と目黒勝広さん(川辺)の二人が二十歳の感想を発表し、仲間から盛んな拍手を受けました。また、今年の記念講演は、郡山女子大学教授の高橋哲夫氏で「今、成人として」と題して一時間半にわたり講演をし、晴れ着と新調のスーツ姿の新成人は、頬を紅潮しながら熱心に聴いていました。



首藤里枝さん(中)

若い年月は、あつという間に過ぎてしまひ、いよいよ船出の時を迎えました。二十歳になると今までの様に未成年だからという依頼心や甘えは許されません。一人前の人間として、行動

に責任と義務を持たなければなりません。

「今の若者は……」ということがよく聞かれますが、そう言われないよう、人に迷惑をかけない自立できる人間になりたいと思います。また、人は何かに打ち込んでいる時は輝やいてみえます。物事を真剣に考え、一生懸命努力する姿も美しいものです。美しいものを見たり、良い話を聞いた時に「ああ、いいなあ」と感動する気持ちを大切に、良き社会人となるよう努力してゆきたいと思ひます。

20歳の感想



目黒勝広さん(川辺)

人のふりをしていただけで、実は大人になることの意味をはき違っていたのです。そして、大人になることの重要性をまったく知らなかったのです。

一月十五日、晴れて成人式を迎え、成人となったわけですが未だに実感がわきません。

高校を卒業して、一応は社会人となっていますので、自分としては「社会人なのだ」と思っていました。それはただ社会

言葉使いにしても雑に話をしていたと思うし、責任も持っていない感でした。気持ちだけでもこの日を区切りに大人になりたいと思ひます。そうすれば自分のまわりが今までと違って見えてくるのではと思うからです。最後に私をこれまでに育ててくれた祖父母や両親に感謝したいと思ひます。

新成人インタビュー

今年もまた、新たに八十二人の新成人が誕生しました。若い力は無限の可能性を秘めています。そこで新成人となられたみなさんの中から六人の方に、村に対しての要望など次のテーマでお聞きしました。

- ① 二十歳の実感をひとこと
- ② あなたの夢、またはこれから挑戦したいこと
- ③ あなたの異性像
- ④ 村への要望
- ⑤ 十年後のあなたは



大木 哲夫さん
南須釜・会社員

① いま一つ実感がわきません。② 格好よく生きたい。具体的なものはありませんが、誰も

⑤ 人に信頼されるような人間になってほしい。明るい家庭を築いていると思う。



渡辺 洋子さん
四辻新田・会社員

④ 明るい村にしてほしいと思います。⑤ 幸せな家庭を築きたい。



佐久間 福男さん
岩法寺・会社員

① 小さい頃は二十歳は大変大人だなあと感じてきましたが、いざ自分がその時になったら

⑤ 誰かいい人を見つけ、一緒になっていると思う。

あまり感じないのが実感です。② 今までに出来なかったことを少しずつでも挑戦したいと思えます。③ 自分のことをたててくれる優しく可愛い女性。④ みんなが、住んで住みやすい村をつくってほしい。



石井 美紀さん
川辺・学生

① 「大人」としての実感はまだまだですが、そうであることを認められた以上、しっかり

りしなければと思います。② 時間を気にすることなく、様々なところをのんびり旅行してみたいですね。③ 一緒にいて安心できて、抱擁力のある人。④ 公的設備の増加と交通機関の便利化に力を入れてほしい。⑤ あたためたい家庭を守る一主婦かな。



矢吹 清信さん
北須釜・会社員

① 俺も大人になったのかなあ。② たけし城征服をしたい。③ 特に考えたことはない。④ 今のままでいいと思う。⑤ 今を大切に生きるだけで、先のことは知らない。



大竹 弘美さん
小高・会社員

① 自分もやっと一人前の大人として認められたのだなあ…と思う。

② 気の合う仲間と一緒に温泉めぐりなんていいですね。③ 健康で清潔感のある人。④ 安心して働ける会社を誘致してほしいですね。⑤ 素敵なだんなさまと、かわいい子供たちに囲まれて幸せに暮らしていると思います。

新聞コンクール

やったぞV3

須中タイムスが

三年連続の快挙

県内の小中学校の学校新聞やPTA会報などのレベルアップを目的に毎年開かれている「県小中学校新聞コンクール」で須釜中の須中タイムスが、見事、最優秀賞(謄写の部)に輝きました。

このコンクールは、福島民友新聞社主催で今年で二十二回目。今回は活版と謄写の部あわせて五百十一点の中から、レイアウト、記事、特集の内容などをポイントに入念な審査によって選ばれたもので、二十回から三年連続の快挙となっています。



須釜中生徒会新聞部のみなさん

贈与税の申告をお忘れなく

2月12日に個別指導

1年間に贈与を受けた財産の価額を合計して、60万円を超えるときは、贈与税の申告をしなければなりません。

昭和61年分の贈与税の申告と納税は、2月1日から3月16日までです。

一時に納めることが困難なときは、担保を提供するなどして5年以内の年賦で納める延納制度があります。詳しくは、最寄りの税務相談室や税務署にお尋ねください。

なお、須賀川税務署で2月12日(木)午前9時から午後4時まで玉川村の個別指導(相談)を行いますので、詳しいことなどをご相談ください。

ご利用ください

登記についての

相談所

土地や建物などの不動産に関する権利を保護するための不動産登記制度は、昭和六十二年二月一日で百周年を迎えます。福島県地方務局では、福島県司法書士会と福島県土地家屋調査士の共催で合同登記相談所を開設いたします。

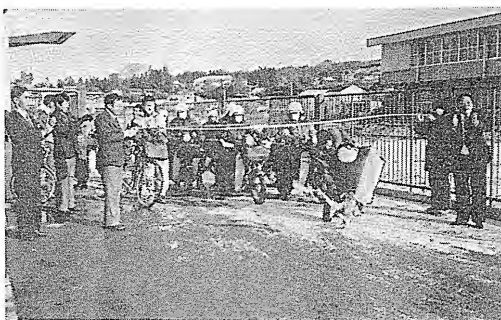
登記に関してわからないことや、困りごとをお気軽にご相談ください。

開設日時

昭和六十二年二月二十六日(木)午前10時から午後三時まで。

開設場所

郡山市 うすいデパート(第二)七階特設会場
白河市 白河市中央公民館



鳩を飛ばして出発式

川辺郵便局 出発式に25羽の鳩

一月一日、各郵便局で一斉に年賀はがき配達の出発式が行われましたが、川辺郵便局では鳩二十五羽を放し、出発式に花を添えました。テープカットの後、常勤の配達員や臨時の高校生は、

年賀はがきをいっぱい詰め込んだカバンをつけて元気に担当区域へと向かいました。

十日までの期間中、川辺郵便局で扱った年賀枚数は、昨年より約三千枚多い十一万五千五百通余りで、元日配達には八万四千四百八通でした。

なお、年賀はがきの当選番号は左記のとおりですが、引き換え期間は一月二〇日から七月二〇日まで。あなたのお手元のはがきは確認済みですか。

(川辺郵便局)

年賀はがき当選番号

1等	ハイテク	フアオレ	A組	161226
				648038
2等	電調	磁器	A組	下5けた 98518
				08340
3等	洋食	器ト	A、B組	下5けた 93507
				86000
4等	手紙	紙ト	A、B組	下5けた 18531
				931
5等	お切	年玉	A、B組	下3けた 766
				87
			A、B組	下2けた 33
				56

年金

保険料の納め忘れは ありませんか

国民年金の昭和六十一年度分の保険料はすべて納めましたか。保険料を納めていざと、万一の病気や事故のとき、障害基礎年金や遺族基礎年金などが受けられませんし、将来老後の生活の支えとなる老齢基礎年金も、受けられないこともありま

国民年金は、全国民がみんな

で支える年金制度です。自分の年金を守るため、また、年金制度を安定した制度とするため、保険料の未納をなくしましょう。

保険料は所得から控除

国民年金の保険料は「社会保険料控除」として、納めた全額が所得から差し引かれます。所得申告者自身の保険料はも

ちろん、配偶者や家族の保険料を申告者自身が支払った場合も全額が控除されます。

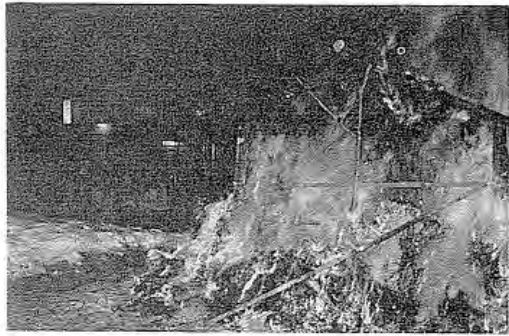
昭和六十一年中に支払った国民年金の保険料は、所得申告の際忘れずに申告しましょう。

昭和六十一年度の国民年金保険料は次のとおりです。

〈定額保険料〉

月額	七、一〇〇円
月額	八五、二〇〇円
月額	七、五〇〇円
月額	九〇、〇〇〇円

なお、支払った国民年金保険料額についてのお問い合わせは役場住民課年金係までお願いします。



冬の風物詩 やっちゃ小屋のどんと焼き

南須釜の南宿に、小正月を迎えるころになると必ずお目見えするのがやっちゃ小屋。今年も1月14日に行われ、無病息災を願う地区の人たちでにぎわいました。子供たちが主役のこのやっちゃ小屋では、おもちを焼いたり甘茶をふるまったりと対応に大わらわ。

8時ごろには持ち寄った門松と一緒にどんと焼きをし、小正月さまをおくりだしました。



福島テレビで玉川村、を放映

福島テレビ(FTV)のまち・むらを紹介する番組、シリーズわがまち、て玉川村が1月25日朝8時半から約30分にわたって放映されました。この放映のための撮影は1月12日から17日までの約5日間にわたって行われ、村の文化歴史をはじめとして産業活動や空港・工業団地の予定地などが紹介され、改めて村を見直した方も多かったのではないのでしょうか。また、この取材にはたくさんの方に協力いただきましたことを厚くお礼を申し上げます。

話題



児童手当が改正

児童手当は、法改正によって昨年六月から昭和六十三年四月の完全実施まで一年ごとに段階的に実施されます。そこで本年四月から第二段の改正として、次の方が受給資格者となります。

第二子分受給資格者

昭和五十八年四月二日以後に生まれた児童を含む、十八歳未満の児童を二人以上養育している人。

第三子以降分受給資格者

昭和五十三年四月二日以後に生まれた児童を含む、十八歳未満の児童を三人以上養育している人。

このような要件を満たしていても、まだ受給の認定を受けていない方は、三月三十一日までに役場又は、支所で手続きをしてください。(収入が一定の額以上ある方は、該当しません)現在受給されている方は改めて手続きをする必要はありません。(特例給付についても同様です)

なお、昭和六十三年四月一日からの児童手当制度は統一されて、義務教育就学前の児童を含む十八歳未満の児童を二人以上養育している人に対して実施されます。

公民館だより

家族連れでにぎわった

スキー教室

恒例のスキー教室が一月十八日、五十人が参加し磐梯国際スキー場で行われました。なかでも今回は家族連れが目立ち、和気合々の雰囲気のみられました。スキー場の雪の状態が心配さ

れましたが、二、三日前の降雪でその必要はなくなり、早速、ゲレンデへ。天候は少し荒れ模様でしたが、初級クラスと中級クラスにわかれ、玉川スキークラブ員の方たちが指導にあたりました。

午前中、どうかスキー板に乗っていたという感じの人も、午後からはリフトに乗って滑り降りられるようになり、ゲレンデには歓声が響き渡っていました。



石井弥和子(小高・小学一年)

楽しかったスキー教室

上手になりたいなあと思ってきました。練習をしていると強い風がきて、ころんでしまいました。おきて、カニさん歩きをしていたら、またころびました。

カニさん歩きはつらいけど、すべててくるのは大好きです。だって気持ちがいいからです。本当に楽しかったです。スキークラブのみなさん、どうもありがとう。

スキー教室を開いて

溝井賢一郎(スキークラブ会長)

スキークラブが雪とのふれあいのお手伝いを始めてから今年で八年になります。スキーは他のスポーツに較べて進歩の度合いが早く、できた

喜びも大きなものです。これは子供に限ったことでなく、大人も同じです。技術に応じて斜面を滑るそう快感はストレス解消にもなりますし、特に運動量が

不足しがちな冬の健康づくりに絶好のものです。又仲間づくりにもなります。正しい指導を受け、無茶なことをしなければ、安全に楽しく滑ることができま

優優勝	添田友兄
準優勝	石井和男
三位	小林清光
優優勝	吉田実
準優勝	吉田寿光
三位	吉田実
優優勝	鈴木利明
準優勝	双里正輝
三位	双里正輝
優優勝	双里政博
準優勝	車田永男
三位	双里正輝
優優勝	双里政博
準優勝	車田永男
三位	双里正輝

優優勝	塩沢正勝
準優勝	小針悟
三位	安藤直三郎
優優勝	大関利行
準優勝	小原嗣男
三位	林三喜人
優優勝	大関利行
準優勝	小原嗣男
三位	林三喜人

囲碁・将棋 大会結果

2月の行事予定

13日(金)第八回婦人教室
 18日(水)第十回高齢者教室
 22日(日)三者の集い

シリーズ⑧

農業者年金制度

農業者老齢年金

この制度は、農業者の老後の生活安定と福祉の向上をねらいとした年金で、経営移譲をしたかどうかにかかわらず、六五歳から支給される終身年金です。

- 農業者老齢年金の給付額
(年金単価×保険料納付済期間

の月数)×物価スライド
※年金単価は受給者の生年月日によって変わります。

● 給付の要件

次の要件のいずれかに該当する人が、六五歳に達した日の属する月の翌月から支給されます。

- ① 経営移譲年金を現在支給されている人、及び支給停止又は支払差止中の人。
- ② 経営移譲年金の受給権者ではないが、六〇歳に達した日の前日において農地等につき農業経営を行い、保険料納付済期間が二〇年以上ある人。

一時金

一時金には左記の二種類があり、すべて該当する場合に支給されます。

＜脱退一時金＞

- 保険料納付済期間が三年以上あること
- 経営移譲年金の受給者でないこと

- 六五歳到達時に農業者老齢年金が支給されない人

＜死亡一時金＞

- 保険料納付済期間が三年以上あること

一口医学

痔の予防策

寒くなると悪化しやすい病気のひとつに痔があり、予防策としては、まず便秘をしないことが第一です。そのためには水分をできるだけとり、繊維質の食物を多くとることです。また、こう門をいつも清潔にしておく

- 受給済の経営移譲年金の合計額よりも、保険料を納付した期間に応じて計算される死亡一時金の方が多いこと
- 六五歳到達月以前に死亡し、脱退一時金の受給権がないこと

ことも大切。
立ち通しや座り通し、腰を冷すこと等は、うっ血の原因にもなりますので、一日中同じ姿勢で仕事をしている人は全身の血行をよくするために体操をしたり、ゆっくり入浴をするのも良いでしょう。お酒やたばこの飲みすぎは禁物です。



お父さんの勉強部屋

⑨

父親の権威

東京都立大学教授
詫摩武俊

かつてわが国には厳父慈母という言葉がありました。厳しい父親といつくしみ深い母親という意味です。

夏目漱石の作品には、明治から大正の初めにかけての都市の家庭の雰囲気がよく描写されています。父親は奥の部屋にいて

子供たちとはめつたに口をきく

こともありません。その威厳のある父親が子供をしかると、母親がとりなしてくれたり慰めてくれたりしていました。昭和一

ケタ生まれの人のなかには、このような父親の姿を記憶している方が多いと思います。

しかし、最近では甘父干母にな

ったという人がいます。父親は子供を甘やかすようになり、母親は子供に干渉しがちであるということを示しています。干父甘母とも言います。

三十年くらい前の父親たちに比べて、いまの父親たちが優しくなり、子供とよく遊び、子供の世話をよくするようになったという大きな傾向は、だれもが認めることです。このようになった理由にはいろいろなことが考えられます。

父親の余暇時間が増え、子供と接触する機会が多くなったこ

けない、認めることはできない」と、きっぱり言い切るだけの権威が必要です。愛することと甘やかすことを同じと考え、子供に安易に妥協しているのでは家庭教育は崩壊してしまいます。優しい面と毅然とした面が父親には必要なのです。



